

医薬品開発を行う上で知っておくべき

1名分料金で
2人目無料

臨床医薬統計 基礎講座

◆日時:2019年5月30日(木)12:30~16:30

◆会場:江東区文化センター 3F 第2研修室

◆聴講料:1名につき49,980円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申し込みされた場合、1名につき**47,250円**

・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,980円)**

※学生のご参加は、1名につき受講料10,800円です。

(ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:東京大学大学院 情報学環/医学系研究科

生物統計学分野 准教授 博士(社会健康医学) 大庭 幸治 氏

【ご専門】生物統計学(メタアナリシス、因果推論、代替エンドポイント評価)

【ご経歴】2005.3 東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 卒業

2005.4 京都大学大学院医学研究科 疫学研究情報管理学分野 助手

2006.10 京都大学大学院医学研究科 EBM研究センター 特任助教

2010.4 北海道大学病院 高度先進医療支援センター 助教

2011.12 北海道大学病院 高度先進医療支援センター データ管理部門 部門長/講師

(2012-2013 キュリー研究所(フランス)、ハッセルト大学(ベルギー) 客員研究員)

2014.7 東京大学大学院医学系研究科 公共健康医学専攻 生物統計学分野 准教授

2014.8 東京大学大学院 情報学環・学際情報学府 准教授(配置換)、東京大学大学院医学系研究科 公共健康医学専攻 生物統計学分野 准教授(兼任)

臨床試験を行う上で、統計学の利用は避けては通れない。統計学に関する初心者並びに苦手意識のある人にとって、臨床試験の企画やそこから得られた結果の解釈においては、どうしても統計学が壁となってしまうことが多い。

本講座では、そのような方々を対象に、統計的推測の基本的な考え方をわかりやすく説明するとともに、臨床試験のデザイン及び、臨床試験で日常的に用いられる統計解析手法について、実例を中心に教え、計画書の作成並びに結果を解釈するうえで必須となる統計基礎知識を習得することを目的とする。

1. 医学研究における統計学の必要性

1.1 データのバラつきと要約統計量

1.2 様々な効果指標とその推測

2. 2群の比較

2.1 仮説検定の考え方

2.2 変数の型に応じた解析方法

3. 試験計画時において考慮すべき統計的事項

3.1 症例数設計

3.2 ランダム化の方法

3.3 試験デザインの構成

3.4 解析対象集団

4. 結果の報告と解釈

4.1 ランダム化比較試験報告に関するガイドライン

4.2 部分集団解析

4.3 感度解析の役割

【質疑応答・名刺交換】

『臨床統計』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

左の申込みフォームに必要事項をご明記ください。お申込み後は、弊社より確認のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>